

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		街路樹及び緑地帯維持管理				所管	都市づくり部 公園課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	242	計画事業名	花の心プロジェクト	事業の開始・終了年度				
	長期総合計画体系	[基本目標] 誰もが誇りや憧れを抱く安全安心で快適なまちの実現 [施策] 53 花とみどりを活かした潤いのある環境づくり				[事業開始]	昭和25年度			
	根拠法令等	法令(義務)	〔法令等名〕		道路法	[終了予定]	- 年度			
	事業対象	直接の対象 : 一般区民等 最終的な対象 : 同上								
	事業目的	街路樹及び緑地帯を適正に管理・維持することで、安全の確保とまちのうおい向上を図る。								
	事業内容 [H30年度]	①街路樹及び路傍樹のせん定及び害虫防除 ②街路樹及び緑地帯の維持管理 ③繁華街植栽帯の花弁維持管理 ④東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた並木通り中央分離帯の緑化装飾等検討調査								
	委託の有無	一部委託	委託内容		街路樹等維持管理委託、緑化装飾等検討調査委託、道路花壇植替え作業委託					
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度			
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率	
	活動指標	管理街路樹本数	本	管理街路樹全数	2,734	2,729	2,709	-	-	
	成果指標									
	決算額 (単位:千円)				H28年度	H29年度	H30年度			
					68,926	69,746	99,379			
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				3,567	5,028	6,172		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				68,926	69,746	78,390		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				0	0	20,989		
		総経費				72,493	74,774	105,551		
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				68,926	69,746	96,915			
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0	0	2,464			
	一般財源(区負担額)				3,567	5,028	6,172			
課題及び今後の進め方	安全の確保や景観向上を図るため、引き続き街路樹及び緑地帯の適切な維持管理に努める必要がある。 花の心プロジェクトの取り組みとして、並木通りの中央分離帯植栽整備後の適切な維持管理に努める必要がある。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	安全の確保や景観向上を図るため、街路樹及び緑地帯の適切な維持管理を行う必要がある。							
	効率性	3	平成30年度は、新設箇所の整備工事や緑化装飾検討調査委託等により経費が一時的に増加したが、街路樹は必要最小限のコストで効率的に維持管理を行っている。							
	手段の適切性	4	管理街路樹のせん定や危険度診断実施を委託により実施している。							
目的達成度	3	適切な維持管理により、安全確保は図られているが、景観向上に向けて更なる取組みが必要である。 東京2020大会に向けて、並木通り中央分離帯を装飾するために、緑化装飾等検討調査を実施し、花の心プロジェクトを推進している。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
道路環境の保全及び安全性確保のため、継続的な維持管理は必要である。 平成30年度は、花の心プロジェクトの取り組みとして、東京2020大会に向けて、マラソンコースを中心に区内を花で装飾する方法の検討を進め、今後は並木通り中央分離帯の植栽維持管理を適切に実施する。						維持		拡大改善 維持 縮小 廃止・終了		